

事業番号	09 02 12	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	林業改良普及事業費			担当課	部局	林務部信州の木振興課
				担当課	課・室	3235
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			担当課	E-mail	ringvo@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現		実施期間	S33 ~	

1 事業の概要

目指す姿	林業事業体・森林所有者等に森林・林業に関する技術・知識を普及し、健全な森林の造成や効率的かつ安定的な木材の搬出等による林業の振興を目指す。 成果目標：林業経営団地17千ha(H23)→132千ha(H32)		
現状	○林業事業体や森林所有者等に対しての新しい林業技術や木材の多目的利用に関する普及活動の不足 ○面積が小規模な森林所有者が多いため、集約的施策が困難、森林整備の遅れ ○森林路網の配備不足や機械化の遅れに起因した高い生産コスト、木材の利用不足		
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 森林法第187条及び195条		

事業内容	① 成果目標(H24)					
	○林業経営団地20,909haの新規設定(累計設定面積:37,800ha)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
	研修会・講習会の開催及び林業普及指導員の研修	直接	間伐研修会・特用林産栽培研修会等の開催:633回 地区懇談会の開催:434回 国主催研修への参加 10名	736	554	434
	各地区への巡回指導情報収集	直接	林業事業体等への技術指導 最新技術等の情報収集	1,444	1,352	1,394
	情報の提供	直接	長野の林業への情報掲載(12回、20記事) 等	1,606	1,494	1,656
	日本型フォレスターの育成	直製	准フォレスター研修への参加 11名	1,368	1,368	1,462
	林業経営団地の設置促進	直接	林業経営団地18,335haの設定	930	930	930
			合計	6,084	5,698	5,876

事業コスト	区分(単位:千円)						
	予算額	前年度繰越					
		当初予算	4,272	6,275	6,084	5,876	
		補正予算					
		合計(A)	4,272	6,275	6,084	5,876	
	Aの財源	国庫支出金	2,136	4,232	4,191	4,134	
		県債					
		その他()					
	一般財源	2,136	2,043	1,893	1,742		
	決算額(B)	4,272	6,219	5,698	5,876		
概算人件費	職員数(人)	65.00	63.00	62.00	62.00		
	概算人件費(C)	536,770	520,254	511,996	511,996		
	概算事業費(B(A)+C)	541,042	526,473	517,694	517,872		

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
林業経営団地の設定	16,891ha	37,800ha	51,634ha	達成	62,700ha

目標に対する成果の状況	積極的な林業事業体等への指導を行ない、林業経営団地の設定目標が達成できた。
-------------	---------------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引続き、林業事業体等への指導を実施し、実行性のある林業経営団地の設定を推進する。